

2021年度

K 2—1

国 語

2月25日(木)

人文社会科学部 (法学科)

15 : 20 ~ 16 : 10

【前期日程】

#### 注 意 事 項

##### 試験開始前

- 1 監督者の指示があるまで、問題冊子、解答用紙に手を触れてはいけません。
- 2 監督者の指示に従って、全部の解答用紙(2枚)に受験番号を記入しなさい。

##### 試験開始後

- 3 この問題冊子は、5ページあります。はじめに、問題冊子、解答用紙を確かめ、枚数の不足や、印刷の不鮮明なもの、ページの落丁・乱丁があった場合は、手をあげて監督者に申し出なさい。

- 4 解答はすべて解答用紙に記入しなさい。

- 5 文字数制限のある解答用紙の記入については、下記の点に留意すること。

- ・書き出しは、一マスあけない。
- ・改行したら一マスあける。
- ・句読点等の記号はそれぞれ一マスとする。
- ・小さな文字「っ」「ゃ」「ゅ」「ょ」は一マスで使う。

- 6 問題は、声を出して読んではいけません。

- 7 配点は、比率(%)で表示してあります。

##### 試験終了後

- 8 問題冊子は、必ず持ち帰りなさい。

## 著作物引用のため非公表

1

次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。(配点六〇%)

# 著作物引用のため非公表

# 著作物引用のため非公表

## 著作物引用のため非公表

問一 傍線部ア)とオ)のカタカナの部分<sup>を</sup>漢字に改めなさい(解答は楷書ではっきりと書くこと)。

問二 傍線部①「自己」でもあり他でもある物質<sup>サブスタンス</sup>」と同じ内容の箇所を、本文中より二〇字以内で抜き出なさい。

問三 傍線部②「とすればウイルスは、いわば文字通りの「サブスタンス」だといえるかもしれない」とあるが、筆者はウイルスを「サブスタンス」<sup>ス＝コード</sup>といえると考えているのか。筆者の考えを説明しなさい。

(石井美保「センザンコウの警告」による)

問四 傍線部③「これまでに一度も存在したことはなかった」と同じ意味で用いられている単語を本文中より抜き出しなさい。

問五 筆者は「分人」をどのような概念だと考えているか。本文中の語句を用いて説明しなさい。

問六 筆者は、「禁忌」をどのような役割をもつものと考えているか。本文中の語句を用いて説明しなさい。

問七 傍線部④「ふと気を許せば互いが混ざりあってしまうことを前提とした脆弱な境界」とあるが、自他の脆弱な境界について、身近な例をあげながら二〇〇字以内であなたの考えを述べなさい。